

# 平尾台・大平山 (567m) 貫山 (712m) (秋の山野草を探しに)

実施日 2019年 9月 22(日)

ガイド: **Aコース池田俊明**

**Bコース井原好朝**

参加料: 7,000円

体力度: **A-3 B-2**

標高差: **A-約 150m B-約 100m**

行動時間: 約 4 時間

集合場所

市役所西側 .....6:45

金立SA下のP.....7:00

東背振支所.....7:20



貫山山頂



ヤマホトトギス

ガイドクラブ: 0952-37-0577

当日(池田): 080-1772-8359

## <行程>

**A:** 東脊振IC 7:25 = 小倉南IC 8:20 = 吹上峠(ストレッチ) 8:50~9:20...大平山 9:50~10:00...四方台 11:00...貫山山頂(昼食) 12:00~12:40...茶が床園地(下山口) 14:00~14:30 == 温泉 15:30~16:30 == 東脊振IC 18:00 == 金立SA下のP 18:15 == 佐賀市役所西 18:30

**B:** 吹上峠(ストレッチ) 8:50~9:30...大平山 10:30~10:40...四方台(昼食) 12:00~13:00...茶が床園地(下山口) 14:00~14:30 == 温泉 15:30~16:30

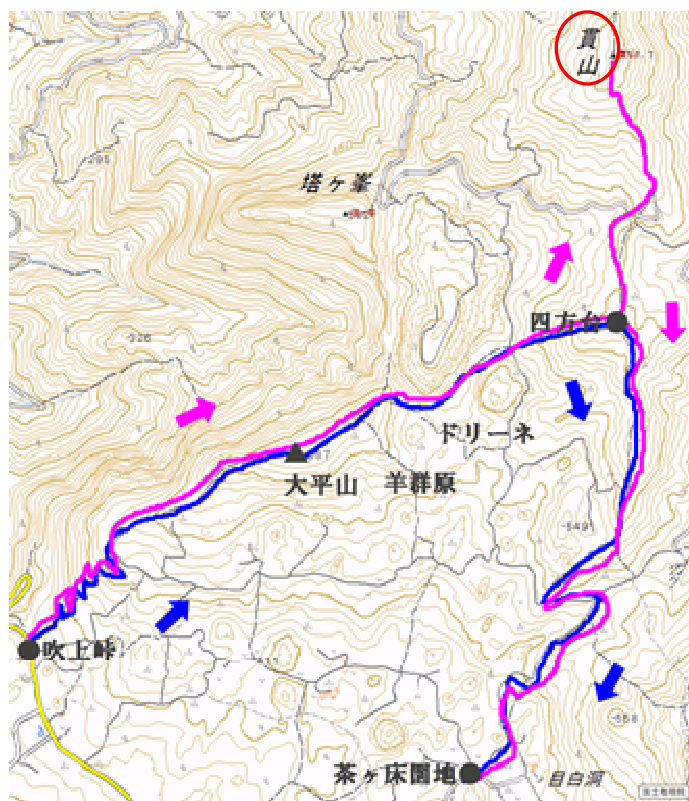
※ ほうじょう温泉ふじの湯 ☎0947-22-6667 を予定

## <山とコースの概要>

秋の平尾台を歩きます。対象の山は大平山(おおへらやま)を經由し貫山(ぬきさん)です。平尾台は標高が 370m~710mの石灰岩のカルスト台地で地表に石灰岩が露出しています。この石灰岩の景色は羊に例えられて羊群原と呼ばれ、独特の景観を作っています。半自然の草原景観を守るために毎年 3 月に野焼きが行われています。周辺には鍾乳洞が点在いくつかは観光用に開放されています。木々が少ないため山野草も多く春から秋まで、種々の草花が咲きます。

北九州市から近いこともあって、年間を通して登山者が途絶えることはありません。

小倉南ICを降りて平尾台を目指します。トイレも完備している吹上峠に駐車して時計回りに歩きます。まず大平山を目指し、見通しの良い石灰岩の間を登り、山頂で一服したいと思います。最高峰の貫山よりは大平山周辺の方が山野草は多いように思います。大平山からは下り気味に石灰岩の間を通り、四方台経由で貫山を目指します。途中ドリーネと呼ばれる陥没地を見ることが出来ます。四方台から最後の登りを頑張ると貫山山頂です。山頂からは周防灘や刈田港、北九州空港などを望むことが出来ます。下りは四方台まで戻り茶が床園地を目指します。**大平山チーム**は四方台で食事後、茶ヶ床園地へ下ります。花の観察はこちらのコースがおすすめです。



＜参加の注意点＞

- ・ 料金に含まれるもの＝集合場所からの交通費・温泉代・ガイド料・保険料
- ・ 含まれないもの＝昼食・行動食・個人の装備
- ・ 参加料は1週間前までにお願いします
- ・ 3日前から参加費の50%がかかります。当日キャンセルは全額返却いたしません。
- ・ 雨など天候によっては行程より遅れたり、体力度が上がる場合があります。
- ・ 雨などで中止の時は必ずこちらか連絡します
- ・ 天候によって花の時期がずれる時もあります。ご了承ください。



大平山付近から見た羊群原

装備品名		装備品名	
雨具	◎	地図・コンパス	△
防寒具	○	タオル・バンダナ	○
帽子	◎	ヘッドランプ	◎
手袋	○	水に溶けるティッシュ	◎
スパッツ	△	ビニール袋	◎
ストック・ステッキ	○	時計	○
水 1.5L 以上(水筒)	◎	健康保険書写	○
ザックカバー	○	非常食・行動食	◎
緊急用品・医療品	○	お弁当	◎
昼食用日傘	△	携帯電話(お持ちの方)	○

ゲンノショウコ (白花)



ハルジオオン

